

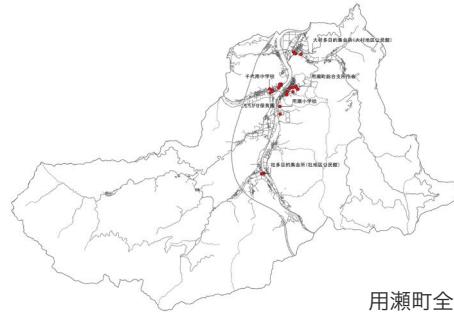


# News letter VOL. 01

鳥取市では、将来にわたって公共施設を安心して使い続けていけるよう、施設の再編を検討しています。その取り組みとして、現在「用瀬地域のくらしと公共施設を考えるワークショップ」を開催しています。「このまちでどんな暮らしをしていきたいか」、「そのためにどんな施設が必要か」を、全3回のワークショップを通じて地域のみなさんと一緒に考えていきます。

## Topic 1 地域の使い方をマップにする！

第1回のワークショップでは、最終成果物に向けた素材集め・現状把握の作業を中心に行いました。ワーク1では、公共施設を含めた地域での活動や行動をマッピングして、可視化する作業です。



用瀬町全域の地図

### 第1回

#### わたしたちのくらしと 公共施設

日 時：10/18 (土)  
14:00～16:00

会 場：用瀬保健センター  
参加者：20名

## Topic 2 地域の大切・必要なこと

ワーク2では、これから用瀬地域において大切にしたいこと、必要と思うことを出し合いました。皆さんのくらしの中で様々な要素が出てきました。グループメンバー全員で想いを共有しながら、普段のくらしから観光まで様々な事柄について意見交換を進めました。



## Topic 3 発表に向けた準備

ワーク3では、グループで出た意見のまとめを行い、全体発表に向けた準備を行いました。大切なことを分類することで、今日の作業の全体像が整理できました。



## Topic 4 全体共有＆次回に向けて

ワークショップの最後には、今日の成果を他グループへ共有する全体発表を行いました。発表の中では、グループごとに大切にしたいことや重要視していきたいことなどの色が見えて非常に充実した作業内容となっていました。

普段の公共施設を含めた地域での活動・行動を改めて可視化することで、参加者からは「もっと施設を有効に活用したい」や「暮らしを考える中で施設のあり方を考えていきたい」などの声も聞こえてきました。

次回は、今日出された「大切にしたいこと」や「施設の使われ方」をもとに、「それぞれの施設や地域資源の今後の可能性」を案をもとに考えて考えます。より具体的なアイデアを考えることで、実際に地域でどのような工夫や活用ができそうか、イメージを深めていきます。



参考：C班の成果物

次回：11月8日（土）14時～16時（場所：用瀬町民会館）